

平成25年10月12日(土) 11:25~12:30

荻原義重	先人に学ぶ 一彫刻家・荻原礫山の生きざまを通して	先人の中でその名を残した人が松本・安曇野には多くいる。彫刻家荻原礫山(守衛)もそのひとりである。彼の生きざまを紹介したい。
(信州大学教育学部卒、長野県中学教員、現在舞台・シナリオ創作)		
小野 功	ITが築く未来社会	前半では身近な情報機器(IT)が私たちの暮らしとどのように関係しているかを紹介し、後半ではそれらが今後私たちの暮らしをどのように便利、快適、安全にするかを映像を含めて紹介する。
(東京工業大学理学部卒、日立ソフトエンジニアリングス社長、日立製作所取締役、日立ソリューションズ取締役会長)		
加藤 節	君たちはどう生きるか 一吉野源三郎からのメッセージ	「君たちはどう生きるか」の著者吉野源三郎が、今を生きる若い世代に何を願うかについて考えてみ
(東京大学法学部卒、同大学院法学政治研究科博士課程修了、法学博士、成蹊大学名誉教授)		
胡桃沢宏行	~のんびりしていた学生生活、でも社会に出てから「情熱を持ち続けることができた~	内外の赴任経験の中から様々な経験をしてきた。自分の経験に基づいた話の中で、皆さんが何かの「気づき」を得たり、「考える機会」を与えることができればうれしい。
(信州大学工学部卒、大日本印刷、セイコーエプソンおよびその関連会社、長野テクノ財団、松本商工会議所)		
島利栄子	一日50字の奇跡 ~日記と歩く過去・現在・未来~	庶民の日記・手紙を収集・保存・活用し、次代に伝える意義と面白さ。珍しい日記を公開。書くコツ「楽しい日記術」も披露。
(信州大学文理学部卒、長野県教員、結婚を機に著述業、日本ペンクラブ会員)		
高津聖志	IL-5とともに40年 一生体制御・免疫の研究に魅せられて	免疫学者としてこれまで研究してきた免疫を調整するIL-5を世界で初めて発見できたこと、IL-5が免疫の制御に重要であることをお話したい。
(富山大学薬学部卒、大阪大学大学院医学研究科腫瘍発生学終了、医学博士、東京大学名誉教授)		
田村正勝	近代文明の危機と”物の見方考え方”	いま文明は一大転機に差し掛かっているが、その意味と原因および「来るべき社会」について考察す
(早稲田大学政経学部卒、同大学院経済学研究科博士課程修了、経済学博士、早稲田大学社会学部教授)		
鳥羽律司	問題解決法	問題解決の方法を、これまでの経験から得た事例を示しながら各段階のテクニックを紹介する。
(信州大学工学部卒、日立製作所、日鋼エンジニアリング、中央機械株式会社)		
長崎大幸	耳から聞いた長野県史	長野県の各地で聞いた文化や風習および歴史本の切り抜き等から、長野県の戦国、江戸および幕末の歴史をお話する。
(青山学院大学法学部卒、長野銀行専務取締役)		
深澤弘康	若人よ! グローバルワークを! ~アンゴラ共和国でのプラント建設から~	長年、内外でのプラント建設に従事してきたが、アンゴラ共和国における繊維プラント建設における国際化の視点・関わりを通して皆さんの人生設計の一助としたい。
(信州大学工学部卒、日立プラント建設、丸紅プロテックス)		
丸山 亮	創造活動と知的財産の保護	現代社会で重みを増している特許や著作権など知的財産の役割について語り、映像と身体によるパフォーマンスを「記憶の断章」を演じる。
(京都大学法学部卒、労働省、日本国際知的財産保護協会国際法制研究室長、特許法人・共生国際特許事務所副所長)		
宮下克彦	自然科学、工学、企業人	福島原発の事故の状況、これまでの開発の欠陥は何か、将来のエネルギー供給、原子炉の選択は如何にしたら良いか、共に考えよう。
(東京大学工学部卒、電源開発副社長(原子力、火力、水力、工務、国際事業担当、J-POWER社長)		
横内龍三	「自由」と「規制」の狭間で (いかに生きるか。インテグリティ論)	社会の経済基盤は、自由と規制のバランスで成り立っているが、自由も規制も万能ではない。その狭間を埋める行動原理を探る。
(京都大学法学部卒、日本銀行人事局長、弁護士、北洋ホールディングス取締役会長、北洋銀行取締役会長)		